

令和元年度  
地域歯科衛生活動事業助成実施報告書

令和2年4月

公益社団法人日本歯科衛生士会

地域歯科保健委員会

## 令和元年度 地域歯科衛生活動事業助成交付要項

### 1 目的

地域住民の歯科口腔保健の向上に関する事業をより一層推進するため、申請団体等の地域歯科衛生活動に対して助成金を交付する。

本助成は「歯科口腔保健の推進に関する法律」の制定・公布（平成 23 年 8 月 10 日）を記念し、平成 24 年度から実施する。

### 2 対象団体

- (1) 「地域歯科衛生活動」事業を主催事業（共催等含む）として実施する都道府県歯科衛生士会。
- (2) 日本歯科衛生士会が指定する対象事業を、主催事業（共催等含む）として実施する団体または関係機関。

### 3 対象事業

地域住民の歯及び口腔の健康づくり、生涯を通じた歯科疾患の予防、口腔機能の維持・向上等、歯科口腔保健の推進に寄与する事業であること。

事業項目は、次のいずれかに該当するものとする。

- (1) 母子歯科保健に関する事業
- (2) 学校歯科保健に関する事業
- (3) 事業所歯科保健に関する事業
- (4) 成人歯科保健に関する事業
- (5) 障害(児)者歯科保健に関する事業
- (6) 高齢者・要介護高齢者の歯科口腔保健に関する事業
- (7) 食育推進に関する事業
- (8) 多職種連携・協働による歯科口腔保健・口腔ケア推進事業
- (9) その他歯科口腔保健の推進に関する事業

#### 留意事項

- (注 1) 事業の実施内容及び実施方法が他の地域においても応用できるものであり、かつ普遍性の高いものであること。
- (注 2) 同一事業の申請は 3 年を限度とする。
- (注 3) 事業の成果について、歯科衛生士会より、会報等に報告できるものであること。
- (注 4) 事業の成果について、日本歯科衛生士学会学術大会での発表、および学会雑誌への論文投稿を目指すものであること。
- (注 5) 事業の実施にあたり、可能な限り、地方公共団体、歯科医師会、教育機関、関連施設、関係団体等との連携協力が得られるものであること。

## 令和元年度 地域歯科衛生活動事業助成事業実施報告

令和元年度の地域住民の歯及び口腔の健康づくり、生涯を通じた歯科疾患の予防、口腔機能の維持・向上など歯科口腔保健の推進に寄与する事業助成については、10 都道府県会から 11 事業の申請があり、審査委員会による審査の結果、9 都道府県会に助成金を交付しました。9 事業の実施報告をまとめましたので、今後の事業実施の参考に活用願います。  
事業実施期間：令和元年度(平成 31 年 4 月～令和 2 年 2 月 29 日)

### 令和元年度 地域歯科衛生活動事業助成交付事業一覧表

※都道府県順に掲載


	都道府県会名	対象事業	実施事業名	助成金額
1	北海道 歯科衛生士会	(1)母子歯科保健事業	子育て支援における口腔健康管理に関する啓発事業	300,000 円
2	青森県 歯科衛生士会	(1)母子歯科保健事業	保育園児、幼稚園児の保護者を対象とした歯科保健に関する調査および普及啓発事業	264,647 円
3	山形県 歯科衛生士会	(8)他職種連携・協働による歯科口腔保健・口腔ケア推進事業	医療介護連携センター圏内における他職種連携・協働による口腔ケア推進事業	177,700 円
4	東京都 歯科衛生士会	(9)その他歯科口腔保健の推進事業	東京デンタルフェスティバル 2019 IN 八王子	300,000 円
5	和歌山県 歯科衛生士会	(9)その他歯科口腔保健の推進事業	災害に対する備えと知識の普及啓発および災害歯科衛生士育成	300,000 円
6	鳥取県 歯科衛生士会	(4)成人歯科保健事業	歯と口の健康づくりとっとりプランに掲げられた目標指標達成のための取り組み	250,000 円
7	島根県 歯科衛生士会	(9)その他歯科口腔保健の推進事業	歯と口腔の健康づくりに対する知識の普及啓発事業 (歯っぴー♡フェスタ)	299,200 円
8	岡山県 歯科衛生士会	(9)その他歯科口腔保健の推進事業	県民公開講座 テーマ「災害に備える」	118,778 円
9	徳島県 歯科衛生士会	(9)その他歯科口腔保健の推進事業	徳島県における歯科衛生士離職防止復職支援システムの構築	259,783 円
			計	2,270,108 円

# 令和元年度 各地域歯科衛生活動事業助成交付事業報告



No. 1

1	事業実施団体名 (共催団体名)	一般社団法人 北海道歯科衛生士会 (SORA札幌コンベンションセンター)
2	事業名	子育て支援における口腔健康管理に関する啓発事業
3	実施回数、開催日など	1回：令和元年12月14日(土) ※事前に準備委員会を5回開催
4	対象者および参加人数	SORAこそだてフェスティバル2019 の歯科ブース参加者219人 (参加者全体5,959人)
5	従事者数等	延21人 (歯科衛生士10人、歯科衛生士養成校学生11人)
6	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SORAこそだてフェスティバル2019に参加の親子を対象に、口腔の健康の重要性についての啓発を実施。</li> <li>・幼児を対象に、口腔機能の発達を高める「吹く」体験や、むし歯予防の取組として、フッ化物への応用への理解を深める</li> <li>・子育て世代の口腔機能についての困りごとを把握するため、保護者に対するアンケート調査を実施。</li> </ul>
7	得られた効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者や乳幼児、学童の口腔機能の向上についての取組を推進し、口腔の健康づくりの重要性への理解が深まった。</li> <li>・歯科衛生士と歯科衛生士養成校の学生とが一緒に事業を担当することにより、交流の場としても有益な事業が行えた。</li> </ul>
8	今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者へのアンケート調査では、ポイントを絞った設問の設定が課題。</li> <li>・幼児の口腔内観察も併せて実施すれば、より効果が得られたのではないかという意見があった。</li> </ul>
9	<p>【添付資料】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="331 1373 758 1686"> </div> <div data-bbox="957 1373 1372 1960"> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="443 1720 893 1960"> </div> <div data-bbox="1212 1848 1372 1960"> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">口腔機能の発達を高める「吹く」体験</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">一般社団法人 北海道歯科衛生士会</p>	

No. 2

1	事業実施団体名 (共催団体名)	主催団体 一般社団法人 青森県歯科衛生士会 実施団体 八戸市内、三戸町内の保育園および幼稚園 7 施設 共催団体 三戸町健康推進課
2	事業名	保育園児、幼稚園児の保護者を対象とした歯科保健に関する調査および普及啓発事業
3	実施回数、開催日など	7回：保育園児、幼稚園児 7 施設および保護者(祖父母等)
4	対象者および参加人数	八戸市内、三戸町内の 7 施設の保育園児、幼稚園児および保護者(祖父母)等 1,146 人
5	従事者数等	延 19 人 (歯科衛生士 15 人、歯科医師 2 人、その他 保育士 2 人)
6	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園児、幼稚園児への歯科講話、歯みがき指導の実施</li> <li>・ 保護者学習会の開催</li> <li>・ 園児の保護者を対象としたアンケート調査の実施</li> </ul>
7	得られた効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園児に対する指導を初めて実施した施設もあり、指導後に園で昼食後の歯みがきを取り組むようになるなど、むし歯予防に対する意識が高くなった。</li> <li>・ 保護者学習会では、園児の食習慣に気を配ることが、むし歯予防にもつながることについて理解が得られた。</li> </ul>
8	今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導を実施した八戸市、三戸町では行政がフッ化物塗布を行っていない地域であり、どのようなアプローチを行えば良いのかが課題である。</li> <li>・ 今回実施した保護者のアンケート調査結果を今後に活かしていく。 ※調査結果を学会で報告予定</li> </ul>
9	【添付資料】	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>いずみ幼稚園での指導</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>保護者学習会</p> </div> </div>

No. 3

1	事業実施団体名 (共催団体名)	一般社団法人 山形県歯科衛生士会
2	事業名	医療介護連携センター圏内における他職種連携・協働による 口腔ケア推進事業
3	実施回数、開催日、会場等	高齢者施設 2 か所：月に 1 回、20 日間 ※歯科衛生士が定期的に施設に訪問して指導を実施
4	対象者および参加人数	北村山第一医療介護センター圏内の 2 施設(実施希望) 職員 36 人
5	従事者数等	延 260 人 (歯科衛生士 52 人、その他 看護師、介護職員、 相談員、施設長、歯科医師など 208 人)
6	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療介護センター圏内の 2 施設に定期的に歯科衛生士が 出向き、利用者への指導を行うとともに、施設職員への技術支 援を行う。</li> <li>・施設内で研修会を開催し、施設職員の口腔ケアに対するスキ ルの向上を図る。</li> <li>・施設でアンケート調査を実施。</li> </ul>
7	得られた効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 回のみでの研修でなく、定期的に歯科衛生士が訪問するこ とにより、施設職員に適切な助言を行うことができ、口腔ケア に対する理解が深まった。</li> <li>・診療所に勤務する歯科衛生士が、高齢者施設での指導の経験 を積む貴重な機会となった。</li> </ul>
8	今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設での指導を担当する歯科衛生士が少なく、施設で独自の ケアを行なっている状況で、歯科専門職の関わりが望まれる</li> <li>・診療所に勤務する歯科衛生士が、施設での指導を担えるよう な地域でのしくみが必要。</li> </ul>
9	【写真など添付資料】	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>高齢者施設に訪問し、介護職員への指導の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>高齢者施設での職員研修会</p> </div> </div>



No. 4

1	事業実施団体名 (共催団体名)	実施団体 公益社団法人 東京都歯科衛生士会 主催団体 公益社団法人 東京都歯科医師会 (共催団体名 東京都技工士会、東京都栄養士会)
2	事業名	東京デンタルフェスティバル2019 IN八王子
3	実施回数、開催日、会場等	1回 令和元年11月17日(日) オリナスホール八王子
4	対象者および参加人数	東京デンタルフェスティバル2019 IN八王子 参加者 261人
5	従事者数等	延14人(歯科衛生士)
6	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2017年度からイベントに参加協力し、都民に口腔の健康についての普及啓発を実施。</li> <li>・咬むことと栄養に関するクイズを行うなど、東京都栄養士会と連携を図り、栄養と歯の健康づくりを推進する。</li> <li>・口腔健康体操、東京都歯科衛生士会の歴史などのタペストリーを作成し、来場者が楽しみながら学ぶ機会とする。</li> </ul>
7	得られた効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者から、イベント内容が楽しくわかりやすかったという評価が得られた。</li> <li>・栄養士会からは、次年度も連携を図って実施したいという意見が寄せられた。</li> <li>・従事歯科衛生士から、今回の体験を患者への指導に役立てたいという感想があった。</li> </ul>
8	今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1400人収容可能な会場で実施したが、多くの住民が参加し、時間帯によっては対応が困難な状況もあった。</li> </ul>
9	<p>【添付資料】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="347 1323 767 1935"> <p>公益社団法人 東京都歯科衛生士会です！</p> <p>お口の健康増進は 歯科衛生士にお任せください！</p> <p>都民の皆様の口腔の健康を守るために 活動しています</p> <p>私たち歯科衛生士は、より良い保健・医療・福祉を 皆様お届けするため、常に、新しい知識・技術の習得 に取り組んでおります。</p> <p>また、お子様から、ご高齢者の方々まで、年齢に 応じた、歯科衛生に関する情報を皆様にお届けします！</p> <p>TDHA</p> </div> <div data-bbox="868 1301 1353 1966"> <p>お口の健康クイズ</p> <p>「よく噛むと良い」 と言われていますが、 どんな良いことがあるのでしょうか？ (複数回答可)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 消化吸収がよくなる</li> <li><input type="checkbox"/> 胃腸の負担が軽くなる</li> <li><input type="checkbox"/> 強い力が出る</li> <li><input type="checkbox"/> 脳が活発に動く</li> <li><input type="checkbox"/> むし歯、歯周病を防ぐ</li> </ul> </div> </div> <p>東京デンタルフェスティバル2019 IN八王子</p>	

No. 5

1	事業実施団体名 (共催団体名)	一般社団法人 和歌山県歯科衛生士会 (和歌山県福祉保健部健康局医務課)
2	事業名	災害に対する備えと知識の普及啓発および災害歯科衛生士育成
3	実施回数、開催日、会場	7回 和歌山県内の7カ所の駅前で開催
4	対象者および参加人数	駅前での災害啓発イベントに参加の住民 1,223人
5	従事者数等	延39人 (歯科衛生士37人、その他2人 管理栄養士、振興局員)
6	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南海トラフや突然の風水害など災害が発生した際にも口腔ケアが行えるよう、平時からの口腔ケア用品準備の啓発。(口腔ケア用品サンプル配布)</li> <li>・栄養士会と連携し、災害時のお口と食事についての実習(パッククッキングの体験実習)</li> </ul>
7	得られた効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ラジオ和歌山田辺支部」や「NHK和歌山」からの取材を受け、住民に活動の様子や災害時の口腔ケアについての放送があり、より県民に広く啓発が行えた。</li> <li>・栄養士会との連携により、防災活動が効果的に行えた。</li> </ul>
8	今後の課題	・災害発生時に活動する歯科衛生士の育成と、継続した災害時の啓発活動の実施に向けた協力体制の構築。

【添付資料】






パッククッキングの体験実習



No. 6

1	事業実施団体名 (共催団体名)	一般社団法人 鳥取県歯科衛生士会
2	事業名	歯と口の健康づくりとっとりプランに掲げられた目標指標達成のための取り組み
3	実施回数、開催日、会場	1回 鳥取県歯科医師会館で開催
4	対象者および参加人数	県民 18人
5	従事者数等	延 12人(歯科衛生士)
6	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県が策定した「歯と口の健康づくりとっとりプラン」での歯間部清掃用具の使用促進の啓発を行い、成人の歯周病予防を図る。</li> <li>・研修会で講演とブラッシングやフロスの使用体験を行い歯科衛生士によるアドバイスを実施。</li> <li>・参加者に1か月経過後の追跡アンケートを実施し、評価を実施。</li> </ul>
7	得られた効果	・参加者の受講後1か月後の追跡アンケートによると、歯みがきの回数の増加、歯間部清掃用具の使ってみたなど、セルフケアの定着への意識が高まった。
8	今後の課題	・歯周病予防についての住民の意識や理解が十分でなくどのようにアプローチすれば理解が深まるのかが課題。
9	【添付資料】	<div data-bbox="274 1167 866 2004" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="896 1178 1334 1709" data-label="Image"> </div>

No. 7

1	事業実施団体名 (共催団体名)	一般社団法人 島根県歯科衛生士会
2	事業名	歯と口腔の健康づくりに対する知識の普及啓発事業 「歯っぴー♡フェスタ」
3	実施回数、開催日、会場	令和元年 11月23日(土・祝) ゆめタウン出雲
4	対象者および参加人数	地域住民 241人
5	従事者数等	延 16人(歯科衛生士)
6	事業概要	<p>テーマ「みんなで歯から元気にHappyに！」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯と口の健康に関するクイズの実施で、楽しく学び、自身の歯みがきや口腔機能についても振り返る。また、クイズ参加者に歯磨剤や洗口液や各種パンフレットを配布する。</li> <li>・“歯みがき”のワンポイントアドバイスでは、レーダーチャートを用いた説明を行い、視覚的に自身の弱点を知る。</li> <li>・超特大の歯列模型を作成し、家族で記念写真の撮影など、インスタ映えを意識したしかけで、歯の健康づくりの啓発。</li> <li>・職業PRパンフレットで歯科衛生士の職業啓発を実施。</li> </ul>
7	得られた効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代の口腔に対する悩みが把握できた。</li> <li>・県民の歯と口腔の健康づくりへの関心を高めることにつながった。</li> <li>・子どもたちの職業選択に歯科衛生士のPRができた。</li> </ul>
8	今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人へのワンポイントアドバイスから、補助清掃用具の使用や定期的な歯科健診受診者が少ないことが把握できた。</li> </ul> <p>今後、歯や口腔に対する関心が高められるよう、創意工夫を凝らしたイベントの実施を行う。</p>
<p><b>【写真など添付資料】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  </div> <div style="width: 30%;">  <p>ゲーム「食べるはたらき再発見」コーナー</p> </div> <div style="width: 30%;">  <p>「インスタ映え 100%」コーナー</p> </div> </div>		

No. 8

1	事業実施団体名 (共催団体名)	一般社団法人 岡山県歯科衛生士会
2	事業名	県民公開講座 テーマ「災害に備える」
3	実施回数、開催日、会場等	1回
4	対象者および参加人数	住民 65人
5	従事者数等	延 16人 (歯科衛生士 15人、その他 薬剤師 1人)
6	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬剤師による講話を行い、平時から薬の管理も含めた健康管理の意識を持ち、災害時にも口腔衛生管理ができるよう、避難袋に入れる用品を配布するとともに、デンタルリンスなど使用方法についても説明を行う。</li> <li>・緊急時の連絡先を記入できる用紙も併せて配布し、情報伝達に役立てる。</li> </ul>
7	得られた効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平時から口腔内の衛生に気をつけ、口腔清掃グッズを避難袋に入れる等、災害に備える意識が持てた。</li> <li>・液体歯磨き剤、デンタルリンスの使い方が体験できた。</li> </ul>
8	今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平時から災害に備える意識を持続するために、講演会などを考えることが必要である。</li> </ul>

9 【添付資料】

一般社団法人 岡山県歯科衛生士会

### 第12回県民公開講座

被災したら・・・そんな時の健康を守る方法を一緒に考えましょう！

●日時：令和元年8月4日(日) 9:50~11:35  
●場所：岡山県生涯学習センター 情報・創作棟 1階 視聴覚室

---

開会  
講演 「災害時の備えと対応」  
～西日本豪雨災害の被災地では何が起きていたのか～  
講師 名倉 弘哲 先生  
岡山大学病医歯薬総合研究科 救急薬学分野 教授  
岡山県歯科衛生士会  
どうする？災害時の歯みがき ～水道が使えない時の歯みがき方法～  
閉会

---

講師略歴  
昭和62年3月 昭和大薬学部卒業  
昭和62年4月 北海道大薬学部 研究生  
平成4年 昭和大薬学部 研究生  
平成6年 聖マリアンナ医科大学医学部 助手  
平成10年 通産省(現、経産省) 研究員 東京工業大学生命理工学部勤務  
平成12年 昭和大病院薬剤部 薬剤師  
平成19年 岡山大学医療教育統合開発センター 准教授  
平成24年 岡山大学大学院歯薬学総合研究科 救急薬学分野 教授

一般社団法人 岡山県歯科衛生士会 〒700-0813 岡山市北区石岡町1-5岡山県歯科医師会館内  
Tel/Fax 086-224-0039 ホームページ <http://www.okayama-dha.or.jp>




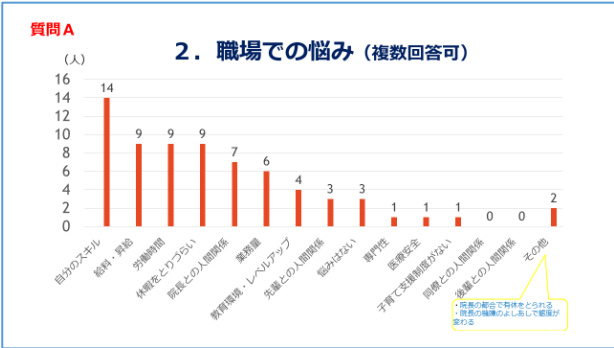

ポスターの説明



避難グッズと袋の中身



No. 9

1	事業実施団体名 (共催団体名)	一般社団法人 徳島県歯科衛生士会 (協力団体：徳島県歯科医師会、徳島歯科学院専門学校 四国歯科衛生士学院専門学校、専門学校穴吹カレッジ)
2	事業名	徳島県における歯科衛生士離職防止・復職支援システムの構築
3	実施回数、開催日、会場	4回 令和元年8月5日(月)・8月31日(土)・9月1日(日) 9月28日(土) 徳島県歯科医師会館会議室及び講堂
4	対象者および参加人数	歯科衛生士、歯科医師 141人
5	従事者数等	延20人(歯科衛生士)
6	事業概要	歯科衛生士の離職防止および復職支援に必要なことは何かを グループワークで検討。研修会の開催。新人歯科衛生士の就業先 での問題点の抽出をするためのアンケート調査を実施。
7	得られた効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークにおいて、歯科衛生士の離職防止および復職支援に必要なことは「教育」であることが把握できた。</li> <li>・新人歯科衛生士のアンケート調査結果から新人歯科衛生士の就業先での問題点を把握することができたと同時に歯科診療室においても新人歯科衛生士への育成の必要性が確認できた。</li> </ul>
8	今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新人歯科衛生士および新人歯科衛生士が就職した歯科診療所において、日本歯科衛生士会作成の「新人歯科衛生士の育成プロセスシート」に基づき実践を試み、その効果をアンケート調査により検証する。</li> <li>・新人歯科衛生士の苦手とする実技(アンケート調査結果で把握している)の研修会を実施することで実技に自信を持てるようにし離職防止に繋げる。</li> </ul>
9	【添付資料】	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>グループワーク</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新人歯科衛生士へのアンケート調査結果</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>研修会</p> </div>